

浜通りにおける水稻品種「ふくみらい」の 施肥法と生育目標

福島県農業試験場 相馬支場

平成13・14年度福島県農業試験場試験成績概要

1 部門名

水稻－水稻－施肥法

分類コード 01－01－13000000

2 担当者

島宗知行・吉田直史

3 要旨

浜通り地域における「ふくみらい」の施肥法と生育目標について検討した。

- (1) 「ふくみらい」は籾数を確保しやすいので、登熟期間の気象変動が大きい浜通りで良質米を生産するためには、籾数過剰を避けて登熟歩合を高める必要がある。
- (2) 基肥窒素量は0.4～0.5kg/a程度が適当である。
- (3) 収量60kg/a、玄米等級1等を確保するための生育目標は、幼穂形成期(草丈:65～70cm、茎数:700本/m²)、成熟期(稈長:85cm、m²穂数:450～500本、m³籾数:3.5万粒以下、登熟歩合:80%以上)である。

4 その他の資料等

なし